

薬学研究コース A 実習・演習

Laboratory Science Course A

コース科目 5年／前・後期 10単位 選択必修科目

科目責任者 本島 清人 (生化学教室)

■ 教育目的

薬学研究コース A では、大学内での講義・実習で学んだことを学外の標準実務実習で実践し、そこで見出した新たな問題点や自分に不足していると感じた点などを、学習環境に恵まれた学内で解決を目指したり再び学び補強することを目的とします。また、卒業研究のみでは時間的な制約のために達成することが困難な、講義・実習で学んだことを発展させ、新たな問題に取り組み解決を目指すという、大学ならではの体験をすることも、このコースの目的です。

■ 学習到達目標

各人の取り組む問題を明確に設定し、その解決に向けて受身の学習ではなく、能動的に取り組む。

■ 準備学習（予習・復習）

予習：研究に必要な基礎事項、実験手法、原理について、授業や実習の教科書・ノートの該当部分に通しておく。

復習：得られた結果によって、何が証明され、何が未解決な問題として残されたか、について熟考する。

■ 授業分担者

事前に受け入れを申し出た教員が指導します。

■ 成績評価方法

研究に取り組む姿勢と研究成果を指導教員が評価し、それに全学発表会での評価を加味し、総合的に評価する。

■ 教科書

指導教員の指示に従う。

■ 参考書

指導教員の指示に従う。

■ その他

各期の学生数・所属教室に合わせ、週一回程度の講義・演習を行う。

外部講師を招いての臨床研究コース講演会への出席を義務づける。